

3月～6月 コロナ感染で、車両数の減少で…事故減少
ただし…『死亡事故』は、増加
今後は…車両数が増加します
『油断は禁物』…今まで以上の『注意力』

子ども・高齢者 『渡って来るかもしれない』
『かもしれない運転』で事故防止

デイ・ライトで知らせよう…自分の車の存在 事故防止

『見えにくい場所』、
「だいじょうぶだろう」ではなく、
「いるかもしれない」運転をしましょう

午後2時 美幌 国道39号 横断中の小学生、重傷
信号のない場所 軽乗用車にはねられ

2020/7/10(金) 23:15

10日午後2時半ごろ、美幌町新町の国道39号で、近くに住む小学3年生の男子児童が道路を渡っていたところ、右から来た軽乗用車にはねられ、大けがをして病院に運ばれましたが、命に別状はないということです。事故があった現場は見通しのよい直線道路で、はねられたとみられる場所に信号機はありませんでした。

朝8時 信号交差点 中央分離帯には、草が生い茂る
『見えにくかった』

自転車の高校3年の女子生徒が
横断中に軽乗用車にはねられ、意識不明の重体

2020/7/10(金) 16:15

10日午前8時15分ごろ、愛知県の国道の信号交差点で、近くに住む高校3年の女子生徒(17)が自転車で道路を横断していたところ、左から来た軽乗用車にはねられ、病院に搬送されましたが、頭を強く打つなどして意識不明の重体です。軽乗用車を運転していた22歳の会社員の男性にケガはありませんでした。警察によりますと現場は片側一車線の直線道路ですが、中央分離帯には草が生い茂り、自転車の走行が見えにくかった可能性があるということです。警察は当時の信号の状況など事故の原因を詳しく調べています。